

2009年度 情報検索基礎能力試験

試験問題

注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に氏名とフリガナを記入し、下の記入例を参照して受験番号を記入およびマークして下さい。
また、「選択したコース名」欄に「Aコース」または「Bコース」何れかを必ずご記入下さい。記入のない場合は、採点対象となりませんので、ご注意下さい。

記 入 例				
受験番号				
3	1	0	6	8
0	0	●	0	0
1	●	1	1	1
2	2	2	2	2
●	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	5	5	5
6	6	6	●	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	●
9	9	9	9	9

3. 解答時間は、10：30～11：30の60分間です。

(裏面に続く)

4. 中途退席はできません。
5. 問題は18問、12ページ、解答用紙は1ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

問1 次の文章の（１）～（５）に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。

情報は仕事や研究やレジャーなど生活のあらゆるシーンで必要とされている。情報を必要とする人が、必要な時に、必要な情報を、利用するためには、誰もがわかりやすく（１）した情報管理が必要である。また、情報管理には利用者の信頼を得るために、網羅性、（２）性、迅速性が求められる。

図書館や情報センターでは、情報を利用する人がデータや情報を有効活用するために、使用目的に応じて情報を（３）する必要がある。

（３）とは、収集した情報を、主題分析し、主題内容に相当する（４）や索引を付与し、抄録を作成し、利用者の検索要求に対応したデータベースを作成することなどである。つまり、個別のデータや情報に一定の機能を持たせることである。情報を（３）するということは、図書館の担当者が、その本を読み、主題は何かを判断するため、コンピュータによる自動化処理は難しい。

情報の管理者は後日利用者の便宜をはかるため、収集プロセス→処理プロセス→（５）プロセス→提供プロセスという一連の情報管理プロセスにしたがって作業を進める。

解答群

- | | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| a. 記号 | b. 検索 | c. 正確 | d. 組織化 |
| e. 電子化 | f. 標準化 | g. 分類 | h. 容易 |

問2 次の（６）～（１０）の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を２回以上使用しないこと。

（６）日本の代表的な政府刊行物

（７）科学技術分野の抄録誌

（８）一般の書店などの流通経路を通らず限定配布され、所在確認や入手が困難な文献の総称

（９）学会発表や研究会などで配布される予稿集などの資料

（１０）アメリカの電気電子技術者協会の団体規格

解答群

- | | | | |
|-------------|---------------------|---------|---------|
| a. ANSI | b. Current Contents | c. IEEE | d. 会議資料 |
| e. 科学技術文献速報 | f. 官報 | g. 灰色文献 | h. 目録 |

問3 次の(11)～(15)の各文章について、正しいものには a を、誤りであるものには b を解答用紙にマークしなさい。

- (11) 図書館では利用者の要求に対応できない場合、情報提供可能な他の機関や人を紹介することがあるが、これをレファレンスサービスという。
- (12) 「地球温暖化」など、話題性のあるテーマの最新の情報を、継続的に提供するサービスをカレントアウェアネスサービスという。
- (13) 「国立公文書館」は、主に国の公文書を保存・管理するため、情報サービス機関ではない。
- (14) BLDSは雑誌・論文などの文献複写、原報提供サービスを行っている米国の機関である。
- (15) 書誌ユーティリティとは、多数の図書館が参加し、オンラインによる分担目録作業を行うシステムを提供する図書館向けのサービス機関で、日本では国立情報学研究所が担っている。

問4 次の(16)～(20)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (16) 1980年代中頃に登場したCD-ROMを用いて、手元のパソコンに設置し、時間を気にせず検索できる方式
- (17) 1970年代中頃、サービスを開始した日本製のデータベースシステム
- (18) 1970年代に開始されたホストコンピュータと手元のコンピュータを通信回線で結び、リアルタイムに行う検索サービス
- (19) 1960年代の情報検索サービス初期の頃から、利用者に代わって検索していた専門家
- (20) インターネットのWWWページを検索するサーチエンジンが登場した年代

解答群

- | | | | |
|-------------|------------|----------|----------|
| a. 1990年代 | b. 2000年代 | c. ISP | d. JOIS |
| e. オンディスク検索 | f. オンライン検索 | g. サーチャー | h. 電子図書館 |

問5 次の文章の(21)～(25)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。

何万冊にも及ぶ大規模な蔵書目録データベースから、必要な情報をすばやく探し出すには、検索する際に、(21)を活用している。(21)は書誌データの書名や著者名、出版社などを検索する際に使用する項目である(22)ごとに構成されている。

書誌データのファイルでは、データベースの基本単位である一冊毎の書名や著者名を含むデータはレコードと呼び、蔵書の数だけレコードが存在する。書誌ファイルは、より一般的には(23)といわれ、書誌ファイルだけでは検索を行うには時間がかかるため、(21)を使って高速化を図っている。

(21)は、書誌データのファイルから、索引語を抽出する作業によって作られる。英語の場合は文章中の単語の切れ目の空白部分で単語を抽出するが、theやofなどの機能語は(24)と呼ばれ、索引語としては抽出されない。例えば「the type of documents」という文章においては、type(形式)とdocuments(書類)だけが抽出される。日本語の場合は、語の切れ目がないので、文章中の文字列から意味のある語を識別して区切り、辞書を利用して品詞を判別する自然言語処理技術の(25)が索引作業作成に使われている。

解答群

- | | | | |
|-------------|----------|-----------|------------|
| a. indexing | b. 形態素解析 | c. 索引ファイル | d. ストップワード |
| e. 全文検索 | f. バイグラム | g. フィールド | h. リニアファイル |

問6 情報検索における次の(26)～(30)の問題に対し最も適切な対処法を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (26) 英語の複合語(例えば、Information retrievalのような熟語)を使って検索したい。
- (27) 記事中に「市場」と「占有率」の両方の語が含まれるものを検索したい。
- (28) 「自動二輪」あるいは「バイク」のどちらの表現であっても検索したい。
- (29) 放射線治療や薬物治療など語の最後が「治療」である語をまとめて検索したい。
- (30) スペースシャトルを除いた宇宙船について検索したい。

解答群

- | |
|------------------------------|
| a. トランケーション(前方一致)を使う。 |
| b. トランケーション(後方一致)を使う。 |
| c. トランケーション(中間任意または前後一致)を使う。 |
| d. 近接演算子を使って検索する。 |
| e. 論理演算子(AND)を使って検索する。 |
| f. 論理演算子(OR)を使って検索する。 |
| g. 論理演算子(NOT)を使って検索する。 |

問7 次の文章の(31)～(35)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。

検索システムにおける操作方式としては、(31) 検索方式、(32) 検索方式、(33) 検索方式の3種類がある。(31) 検索方式とは、ファイルの選択、検索の実行、検索結果の出力などの操作を、(31) と呼ぶ命令語を使用して行なう方法であり、歴史的には最も古い検索方式である。たとえば、検索実行のための(31)の例として(34)がある。

また、(32) 検索方式とは、(31) 検索方式に続いて現れた検索方式であり、予め検索システムが用意した(32)から番号・記号を選択して検索を行なうため、初心者でも簡単に検索することができるが、検索や出力に関する自由度が少ないなどの不便さもある。

WWWによる検索システムが発展するなかで、現在の検索システムの多くは、(35)を活用した、視覚的・操作的に優れた検索画面による(33)検索方式を採用している。

解答群

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| a. FIND | b. GUI | c. SHOW | d. コマンド |
| e. 索引語 | f. フォーム | g. メニュー | h. リスト |

問8 次の(36)～(40)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (36) 多国語に対応した文字コード
- (37) 光ファイバーを使った大容量・高速通信回線のデータ通信サービス
- (38) 日本語の漢字1文字の単位
- (39) 機械語に近いプログラミング言語
- (40) UNIX系コンピュータのOS

解答群

- | | | | |
|---------|----------|----------|-------------|
| a. 1ビット | b. 2バイト | c. ADSL | d. ASCIIコード |
| e. FTTH | f. Linux | g. アセンブリ | h. ユニコード |

問9 次の(41)～(45)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (41) テキストの各部分が断片化され、それらの断片がリンクで結合された、非線形のテキストの一種
- (42) WWWのページを記述するための言語
- (43) HTMLで書かれたファイルをブラウザで読み出すためのプロトコル
- (44) 外部からの不正アクセスに対してLANを守るためのソフトウェア
- (45) インターネット上のさまざまな情報資源に対してメタデータを付与するための一般的なしくみ

解答群

- | | | | |
|------------|-----------|-------------|-------------|
| a. HTML | b. HTTP | c. PDF | d. RDF |
| e. WWWブラウザ | f. シェアウェア | g. ハイパーテキスト | h. ファイアウォール |

問10 次の(46)～(50)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (46) ブログなどのように、自ら情報を発信したり、情報交換するなど、新しい発想に基づくWeb関連の技術や、Webサイト・サービスなどの総称
- (47) インターネット上の情報を検索するためのソフトウェアあるいはサービスのことで、大きくはディレクトリ型とロボット型に分類される。
- (48) 公的な標準機関で制定されたものでなく、技術の普及に伴って事実上普及した標準
- (49) 地上デジタル・テレビ放送を携帯電話などでも受信できるサービス
- (50) ある特定の分野に関して、リンク集やサーチエンジンを備え、その分野に関する「入り口」として機能するようなWWWサイトのこと。

解答群

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| a. Web 2.0 | b. サーチエンジン | c. デジュール標準 | d. デファクト標準 |
| e. パケット交換 | f. ポータル | g. ユビキタス | h. ワンセグ |

問11 次の(51)～(55)の各文章について、正しいものには a を、誤りであるものには b を解答用紙にマークしなさい。

- (51) インターネットで暗号化して送られてきた情報を、受信者が特定の変換処理によって平文に戻すことを具現化という。
- (52) 電子署名とは、目印情報を埋め込み、不正コピーを防止する技術である。
- (53) セキュリティホールとは情報を安全に保管できる仕組みのことである。
- (54) コンピュータ・ウィルスの脅威からコンピュータを守るためにコンピュータに導入するソフトウェアをアンチウィルスソフトという。
- (55) Webサイトのユーザー管理の認証において利用されるユーザーIDとパスワードは、安全のために、両者共、しばしば変更される。

問12 次の文章の(56)～(60)に入る最も適当な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。

著作物を創作した人、すなわち著作者に与えられる権利が著作権であり、著作者の権利と(56)の2つからなる。著作者の権利には、財産権としての著作権と(57)の2つがある。後者は他人に譲渡できないもので、具体的には、公表権、氏名表示権、(58)の3つからなる。

著作者の利益の保護・著作物の公正な利用のために、著作権は認められているものであるが、永遠に保護が認められると、文化の発展が阻害される。そこで、著作権法では、著作者人格権を除く著作権について、保護期間が定められており、その保護期間は、映画を除く著作物については、原則として(59)50年、映画の著作物は(60)70年となっている。

解答群

- | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------|
| a. 契約後 | b. 公表後 | c. 著作者人格権 | d. 著作物貸与権 |
| e. 著作隣接権 | f. 著者の死後 | g. 同一性保持権 | h. 複写許可権 |

選択Aコース

問13-A 次の文章の(61)～(65)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。

目録は、図書館の所蔵している図書等の書誌的事項：書名、著者名、出版者、出版年、分類等を一貫した原則に基づいて記述したリストで、蔵書資料を探す手がかりになるものである。目録には必ず、「国立国会図書館所蔵」などのように、所蔵情報や所在情報が付記されている。タイトルに「・・目録」と記載されていても、所蔵や所在情報がなければ、書誌である。

目録には特定の図書館だけの(61)と、複数の図書館の所蔵情報をまとめた(62)がある。目録の形式は、冊子やカード形式のものがあるが、1980年代以降コンピュータ目録が登場し、現在ではインターネット上で検索できる(63)が主流である。

分類の種類分け方には、十進分類法と非十進分類法、列挙型分類と分析合成型分類、一般分類と専門分類などがある。DDC、NDC、(64)などは、十進分類法の代表的な分類法で多数の図書館で使われている。非十進分類法の代表的なものとしては、(65)やIPCがあり、(65)は特定の図書館で適用され、IPCは特許文献を分類するためのものである。(64)は、本来、列挙型分類だが、分析合成型分類も導入している。

解答群

- | | | | |
|---------|--------|----------|---------|
| a. AACR | b. CC | c. JICST | d. NDLC |
| e. OPAC | f. UDC | g. 総合目録 | h. 蔵書目録 |

問14-A 次の(66)～(70)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (66) 文献を主題分析した結果、記号(コード)で表す方法
- (67) 文書データの索引を作成する方法で、キーワードとなる語を元の文脈の位置から取り出し、見出しに持ってくる。その後ろにタイトルなどを表記する形式
- (68) 索引の種類のひとつで、特定の資料中に出てくる文章をそのまま抜き出して作成したもの
- (69) 原文を読まなくとも、内容の要点をコンパクトにまとめられた原文の代用にもなる抄録
- (70) 雑誌記事や新聞記事など特定の資料を探すための二次資料で文献索引とも言われる

解答群

- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| a. KWIC | b. KWOC | c. 記事索引 | d. 索引 |
| e. 著者抄録 | f. 分類 | g. 知報知的抄録 | h. 用例索引 |

問15-A 次の(71)～(75)の各文章について、正しいものには a を、誤りであるものには b を解答用紙にマークしなさい。

- (71) 件名標目表は、主に図書を対象とした、統制語である。
- (72) シソーラスで定義されているディスクリプタは、検索語として利用できない。
- (73) 統制語を使った検索は、検索漏れが少ない。
- (74) シソーラスは、図書や雑誌論文や新聞記事などあらゆる情報を対象に共通で使える。
- (75) "UF"という記号は、件名標目表では、階層関係を表す記号である。

問16-A 次の文章の(76)～(80)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。

データベースは、着眼する観点により、データの形態別分類、提供形態別分類、データの分野別分類、用途別分類、更新頻度別分類などのように分類することができる。

データの形態別分類で考えると、今日では、(76)を収録するリファレンスデータベースよりも、(77)データベースおよび(78)データベースが主流となっている。(77)データベースは、画像情報と音声情報などを同時に表示できる機能を持っている。

また、提供形態別分類の観点からみると、通信回線を利用するオンライン方式と、CDやDVDのような(79)型であって通信回線を必要としないオフライン方式がある。オンライン方式は、オフライン方式に比べて、情報の(80)は少なく、リアルタイムな検索が可能である。

解答群

- | | | | |
|----------|---------|----------|------------|
| a. 一次情報 | b. 情報量 | c. タイムラグ | d. 二次情報 |
| e. パッケージ | f. ファクト | g. ポータブル | h. マルチメディア |

問17-A 次の(81)～(85)の説明に最も適切なデータベース名を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (81) 人物情報を検索できる。
- (82) 日本の特許に関する情報を検索できる。
- (83) 医学に関する文献を検索できる。
- (84) 法律情報について検索できる。
- (85) 化学情報を検索できる。

解答群

- | | | | |
|-----------|------------|-------------|----------------|
| a. CAPlus | b. INSPEC | c. PsycINFO | d. LexisNexis |
| e. NTIS | f. PATOLIS | g. PubMed | h. 日経WHO'S WHO |

問18-A 次の文章の(86)～(90)について、正しいものには a を、誤りであるものには b を解答用紙にマークしなさい。

- (86) データベースの作成作業の主な手順は、企画、設計、作成、運用、評価である。
- (87) 新聞データベースのタイムラグは、通常、1週間程度である。
- (88) 日本とヨーロッパのデータベースの定義はどちらも電子的情報を扱うことを前提にしている。
- (89) データベース作成機関からデータベースを購入し、自社のホストコンピュータに搭載して、利用者に提供する機関を代理店という。
- (90) データベース作成機関と通信事業者の両方の役割を担っている機関の例として、科学技術振興機構(JST)が挙げられる。

選択Bコース

問13-B レポートの作成に関する次の(61)～(65)の各文章について、正しいものには a を、誤りであるものには b を解答用紙にマークしなさい。

- (61) 一般にレポートの構成は、序論、本論、結論の三段構成になり、このうち、本論は、序論で述べることのできなかつた自分の主張や今後の展望などについて述べる部分である。
- (62) レポートの作成において、一段落で述べる話題は一つに設定することが望ましい。
- (63) レポートに図表を入れる場合、それぞれ一連番号をつけ、図の場合は上部に、表の場合には下部にタイトルを記載する。
- (64) レポート作成で利用する用紙の大きさは、A4が一般的である。
- (65) テーマに関する概要、基礎的知識については、まずは初稿を書いてみてから、情報収集すると効率的である。

問14-B 次の(66)～(70)の場合に最も適切なグラフの種類を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (66) ある大学において、学生の出身県を構成比率で示したい。
- (67) 出生率の10年間の変動などを時系列で表現する。
- (68) 英語・国語・数学・理科・社会の5科目の試験における平均点を、2つのクラスで比較する。
- (69) あるクラスにおいて、英語の得点と出席率の関係を見たい。
- (70) ある大学の昨年度の卒業生について、学部ごとの卒業学生数を比較し、かつ、製造業への就職、非製造業への就職、大学院進学、その他の4つにわけて構成比で示したい。

解答群

- | | | |
|---------|-----------|-------------|
| a. 円グラフ | b. 折れ線グラフ | c. 散布図 |
| d. 棒グラフ | e. 面グラフ | f. レーダーチャート |

問15-B 次の文章の(71)～(75)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。

ホームページ初心者でも簡単にワープロ感覚で作成できる日記風のWebサイトである(71)は多くの人に活用されている。(71)では(72)という仕組みによって、簡単に更新情報を自動的に発信できる。また、(73)と呼ばれる機能も特徴の一つである。(73)によって、自分の(71)がどの(71)からリンクが張られたのかを参照できる。

以前から利用されている情報発信の手段として電子メールや電子掲示板がある。電子メールでは、ある程度まとまった文書を送るときには、(74)を添付することが一般的である。電子メールを利用した情報発信の方法としては、あるグループ内での情報交換の手段として、(75)が利用されており、一つのメールアドレスをグループ内で共有することにより、電子メールの送受信を簡便に行える。

解答群

- | | | | |
|------------|------------|--------|-------------|
| a. RSS | b. スタイルシート | c. タグ | d. 電子掲示板 |
| e. トラックバック | f. ファイル | g. ブログ | h. メーリングリスト |

問16-B 次の(76)～(79)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

(76) ワードプロソフトの印刷機能で、ディスプレイに表示された内容をそのまま出力すること

(77) 日本語の入力ソフト。ワードプロソフト以外にもこのソフトがあれば、日本語入力が可能

(78) 文書作成や編集などの機能を備えた専用機

(79) ある文章を別の場所に移動して、表示させる機能

解答群

- | | | | |
|-------------|-------------|-----------|-------------|
| a. IME | b. WYSIWYG | c. 一太郎 | d. カット&ペースト |
| e. コピー&ペースト | f. ジャストシステム | g. センタリング | h. ワードプロセッサ |

問17-B 次の文章の(80)～(85)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。

データベースソフトには階層型データベース、(80) データベース、(81) データベースの種類がある。(81) データベースは、テーブルと呼ばれる表の形式でデータを持ち、複数のテーブルを関連づけて検索するものである。データベースソフトの代表的なものとして、マイクロソフト社の(82) やファイルメーカー社のファイルメーカーPROがある。(82) には、ウィザードと呼ばれるガイド機能やテンプレートを使って、簡単にテーブルを作ることができる。

(81) データベースを実際にデータの追加、削除、更新、検索など運用することをRDBMSというが、不正なデータの追加や削除をさせないためのデータ管理機能や、複数の処理要求を適切に処理する(83) 機能や同時処理機能、障害復旧機能、セキュリティ機能を備えている。

一方、マイクロソフト社の(84) は、(82) と同様に、簡単なデータベース機能を持っている。主な機能は表計算機能で、表の集計、(85) を使って平均値や最大値、最小値等を算出する。また、数値データや計算結果をもとに、グラフを作成することもできる。

解答群

- | | | | |
|-----------|-------------|------------|-------------|
| a. Access | b. Excel | c. 関数 | d. クエリ |
| e. ソート | f. トランザクション | g. ネットワーク型 | h. リレーショナル型 |

問18-B 次の(86)～(90)の各文章について、正しいものには a を、誤りであるものには b を解答用紙にマークしなさい。

- (86) プレゼンテーションソフトの原稿を作成する場所をスライドという。ここでデータを入力したり編集をする。
- (87) プレゼンテーションソフトの原稿が完成し、全画面で表示モードを使って順番に表示させる機能をアニメーションという。
- (88) マイクロソフト社のOutlook ExpressはWebページを作成するソフトウェアである。
- (89) Adobe社では統計解析ソフトを製作、販売している。
- (90) PaintShop Proはパソコンで画像や写真などを作成するアプリケーションソフトである。